



2月4日は立春ですが、まだまだ冷たい風が吹き寒さが一段と厳しく感じる今日この頃。子ども達はどんなに寒くても戸外で体を動かして元気に遊んでいます。感染症など体調を崩しやすい季節なので、体調管理をしっかりと行ない、元気に過ごしていきましょう。

こころの日 保育目標

落ち着いて過ごそう

保育目標

- 5歳児（道）
 - ・友だちとのつながりを深める中で、自分の思いや考えを表しながら遊びを楽しむ。
- 4歳児（和）
 - ・自分で出来ることを進んで取り組み、出来た喜びを感じる。
- 3歳児（愛）
 - ・友だちに思いや気持ちを言葉で伝えて、様々な活動に積極的に取り組む。
- 2歳児（心）
 - ・友だちや保育者と一緒に、言葉のやりとりをしながら遊びを楽しむ。
- 1歳児（輝）
 - ・保育者や友だちと関わりを深めながら遊びを楽しむ。
- 0歳児（純）
 - ・友だちへの関心が強まり、関わって遊んだり一緒にいることを楽しんだりする。



学園だより 光の子

<https://www.takakura-hoikusyo.net>

第190号

令和4年2月1日
光明高倉保育園



2月の行事予定

3日（木）	節分・豆まき	16日（水）	ベビーひろば
5日（土）	ひかりの子ども成長展		園庭開放
8日（火）	身体測定（乳児）	17日（木）	身体測定（幼児）
9日（水）	ひかりのひろば	18日（金）	誕生会
10日（木）	内科健診（乳児）	19日（土）	クラス懇談会（乳児）
11日（金）	建国記念日	23日（水）	天皇誕生日
12日（土）	クラス懇談会（幼児）	24日（木）	内科健診（幼児）
14日（月）	書道（道）		0歳児視診
15日（火）	涅槃会		

※避難訓練、不審者対応訓練は予告なしで実施します。



建国記念日

建国記念の日には、「日本ができたことを祝い、大切に思う気持ちを育む」という意味があります。神武天皇が即位した日にちなんで定められた紀元節を由来として、1966年に日本の祝日に制定されました。



節分・豆まき



「節分」とは「季節を分ける」という意味があります。春夏秋冬それぞれに始まりの日が決められています。春は「立春」と呼ばれており、その前日の事を「節分」というのです。「立春」は新年を迎えるのと同じくらい大事な日として、豆まきをして邪気を追い払う行事として定着してきました。保育園でも2月3日（木）に豆まきを行ないます。自分たちで作った鬼のお面をかぶり、「鬼は外！福は内！」と元気に鬼を追い払います。

ひかりの子ども成長展

様々な経験を通して日々成長している子ども達。その成長の過程を多角的な視点で感じていただく成長展を行います。本来であれば、園内での開催となりますが、新型コロナウイルス感染症の感染者が増加している状況を鑑み、『作品の持ち帰り』と『動画配信』という形で実施致します。ご家庭でお子様と一緒にたくさん会話をしながら、お楽しみください。



作品持ち帰り日：2月4日（金）
動画配信日：2月4日（金）～10日（木）



SDGs豆知識

ペットボトルやビニール袋などのプラスチックごみが、年間800万トン（東京スカイツリー222基分）も海に流れています。海洋生物が傷つけられたり死んでしまったりする原因の92%がプラスチックごみと言われています。このままだと、2050年には海に流れ込んだプラスチックごみが魚の量を超えるだろうという予想もあるほどです。



ひなたぼっこ



昼頃から数年ぶりにたくさんの雪が降りました。午睡から目覚めると、一面の雪景色に歓喜の声を上げて外を眺めていた2歳児の心組の子ども達。翌日には雪も止んですぐに溶けてしまいましたが、それまで粘土で団子作りをしていた子どもが、雪だるまを作っているのを見て、雪が降った時の記憶は心の中にしっかりと刻まれているのだと、見ていてほっこりしました。